

1人の気鋭アーティストに注目するリサイタル&室内楽のシリーズ！

# 金川真弓

(ヴァイオリン)

Part.1

## 弦楽三重奏

リゲティ: バラードとダンス (ヴァイオリン&ヴィオラ)  
G. Ligeti: Ballad and Dance

マルティヌー: ヴァイオリンとヴィオラのための3つのマドリガル  
B. Martinů: 3 Madrigals for Violin and Viola

コダーリ: ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 作品7  
Z. Kodály: Duo for Violin and Cello, Op. 7

コダーリ: 弦楽三重奏のための間奏曲  
Z. Kodály: Intermezzo for String Trio

シェーンベルク: 弦楽三重奏曲 作品45  
A. Schönberg: String Trio, Op. 45

エトワール・シリーズ プラス



©Kaupo Kikkas

Étoile Series Plus  
Mayumi  
Kanagawa  
Part.1  
String Trio



杉田恵理 (ヴィオラ)  
Eri Sugita, viola

©Clara Evens



辻本 瑞 (チェロ)  
Rei Tsujimoto, cello

2025  
9.13(土)  
15:00開演

## 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

全席指定 正面席:4,000円 バルコニー席:3,000円(U-25\*:1,500円) メンバーズ 正面席:3,600円

【Part.2 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル(全2回)との3公演セット券】全席指定 正面席:10,800円(枚数限定)

\*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。

\*バルコニー席は一部ステージが見づらいお席となります。予めご了承ください。

○チケット発売日=一般:4月26日(土) メンバーズ:4月19日(土)

\*Part.2のチケット発売は9月を予定。

チケット申込み

[電話] SAFチケットセンター 0570-064-939 (彩の国さいたま芸術劇場 休館日を除く10:00-18:00) ※一部IP電話からはご利用いただけません。

[窓口] 埼玉会館(休館日を除く10:00-18:00) 彩の国さいたま芸術劇場(休館日を除く10:00-18:00)

[web] SAFオンラインチケット <https://www.saf.or.jp/t/>

[プレイガイド] イープラス <https://eplus.jp> チケットぴあ <https://t.pia.jp>

\*営利目的での転売を禁止します。※プレイガイドではメンバーズ席のお取り扱いはございません。

お問い合わせ SAFチケットセンター 0570-064-939 (劇場 休館日を除く10:00-18:00)

主催: 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団 X @Music\_SAF f saitamaartstheater 彩の国さいたま芸術劇場

助成: 文化庁芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



フランス語で「星」を意味する「エトワール」。これまで若手アーティストの中でも特に輝きを放つ才能を紹介してきたシリーズ企画が2024年より新たな展開を始めました。「エトワール・シリーズ プラス」では、ピアノをはじめとした様々な楽器が登場し、アーティストが「リサイタル」と「室内楽」という異なるスタイルで意欲的なプログラムに挑みます。

シリーズ第3弾には、今まで国内外の舞台で脚光を浴びる俊英ヴァイオリニスト、金川真弓が登場します。確かな技術と深い音楽性で聴衆を魅了し続ける彼女が、今回挑むのは弦楽三重奏という精緻なアンサンブルの世界。ドイツを拠点に国際的に活躍するヴィオリスト杉田恵理、そしてNHK交響楽団の首席チェロ奏者であり、ソロや室内楽でも圧倒的な存在感を放つ辻本玲という、実力派アーティストたちと共に演します。選び抜かれたプログラムは、金川の深い洞察と音楽的探究心が存分に発揮されたもの。三者の個性が交わり、楽曲の新たな表情が生まれる瞬間を、ぜひ会場でご体感ください。

## message

仕事や恋愛を追って、未知の世界を探して、あるいは戦争や家族から逃がれて……人は様々な理由と事情で故郷を離れます。その時、どこへ行っても自分の中に持ち歩く「根」、そして新しい場所の光と空気で育つ「葉」はどのように成長するのでしょうか。このプログラムにある前世紀の作曲家たちは、今と同じく、技術と戦争で目まぐるしく変わっていく世の中で故郷の音楽を研究しつつ、新しい場所と時代へとつなげていきました。前半はリゲティ、マルティヌー、コダーアイガ、ルーマニア、ボヘミア、ハンガリーのフルクミュージックをそれぞれ新しく想像した作品をもりこみました。そして後半のシェーン

ベルクは新ウイン楽派でありましたが、自ら音楽を革命したオーストリアとヨーロッパをユダヤ人であったために1933年に去らざるをえませんでした。今回演奏しますのは、1946年に戦後71歳にてロサンゼルスで心臓発作をおこしたものの一命をとりとめた経験を描いた密度の高い三重奏曲です。コントラバスを抜く弦楽器3本、音域と音色にそれぞれ共通点と独特な面があります。2人と3人の組み合わせで、一番理想とされている弦楽四重奏とはまたがり、面白い世界が出てきます。色々な国境を越えて今へ語つてくるプログラムを是非お楽しみください。

金川真弓

金川真弓 (ヴァイオリン)

Mayumi Kanagawa, violin



©Keiko Kikuchi

杉田恵理 (ヴィオラ)

Eri Sugita, viola



©Cara Evans

辻本 玲 (チェロ)

Rei Tsujimoto, cello



2019年チャイコフスキイ国際コンクール第4位、18年ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位入賞および最優秀協奏曲賞受賞、24年ジョルジュ・エネスク国際コンクール優勝およびジョルジュー・エネスク・ソナタ賞受賞。同年、日本製鉄音楽賞《フレッシュアーティスト賞》受賞。25年ホテルオーデラ音楽賞、出光音楽賞受賞。グラハム・マリインスキー劇場管、ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管、フィンランド放響、ベルギー国立管、モスクワ・フィル、ロイヤル・フィル、ベルリン・コンツェルトハウス管等と、日本ではN響、都響、読響をはじめ全国のオーケストラと共に演奏。リントウ、ヴァイグレ、ロフェ、カーチュン・ウォン、リオ・クオクマン、グランディ、カンブルラン、スラットキン、バーメルト、尾高忠明、秋山和慶、小泉和裕、小林研一郎、井上道義、広上淳一等の指揮者と共に演奏。室内樂では、トランス=シベリア芸術祭、ヴェルビ音楽祭やラインガウ音楽祭等に、日本ではPMF、サントリーホール、エンバーミュージック・ガーデン、東京・春・音楽祭にも出演。ハンス・アイスラー音楽大学でコリヤ・プラッハーに師事。

使用楽器は、日本音楽財団貸与のストラディヴァリウス「ウィルヘルミ」(1725年製)。

桐朋学園大学、クロンベルクアカデミー、ベルリン芸術大学、ハノーファー音楽大学卒業。クアルテット・ベルリン・トウキョウ創設メンバー、フィンランド放響副首席などを経て、ゲスト首席としてベルリン・コンツェルトハウス室内オーケストラ、大阪フィル、新日本フィル、日本フィル、京都市響、メクレンブルク・シュターツカペレ等に客演。またドイツカンマー・フィル、ベルリン・ドイツ響、ベルリン・ドライ・オペラにも客演する。ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門特別賞を皮切りに、オーランド国際弦楽四重奏コンクール優勝、シーベルトと現代音楽国際コンクール第3位、ニールセン国際室内樂コンクール第2位、エクサン・プロヴァンス音楽祭にてHSBC賞、ヨアヒム国際室内樂コンクール第3位、ボルドー国際弦楽四重奏コンクール特別賞、パンフ国際弦楽四重奏コンクール特別賞など多数受賞。国内外の著名音楽祭、コンサートに多数出演する。ソリストとして大阪フィル、フランクフルトシンフォニエッタ、フィルハーモニー・バーデンバーデン、東京シティ・フィルと共に演奏。現在ソロ、室内樂、オーケストラ奏者として、ドイツと日本を拠点に活動している。

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業後、シベリウス・アカデミー、ベルリン芸術大学に留学。第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2007年度青山音楽賞新人賞受賞。09年ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞(日本人最高位)。13年第12回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。サイトウ・キネン・オーケストラ、東京・春・音楽祭、アルカス佐世保のレジデンス・カルテットに参加、チェロ四重奏団「クアルテット・エクスプローチェ」、「ひばり弦楽四重奏団」、水戸芸術館・新専属楽団「カルテットAT水戸」などの室内樂でも活動。19年ソロCD『オブリヴィオン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。これまでに、N響、東響、読響、新日本フィル、関西フィル、日本センチュリー響、ロシア国立響、ベルリン響等と共に演奏。メタ・ワツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子、アルト・ノラス、アントニオ・メネセスの各氏に師事。使用楽器は宗次コレクションより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを、特に貸与されている。現在、N響首席チェロ奏者。

公助埼玉県芸術文化振興財団 TEL.048-856-5500 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1  
TEL.048-858-5500(代) FAX.048-858-5515



彩の国さいたま芸術劇場 0570-064-939

埼玉会館 048-829-2471

公式ホームページ <https://www.saf.or.jp>  
チケットセンター 0570-064-939

SAFメンバーズ入会受付中

メンバーズには素敵な特典がいっぱい!

■メンバーズ料金(財団指定公演のチケット代の割引)

■メンバーズ先行予約(一般発売よりも先に人気公演のチケット発売)

■公演情報満載の財団情報誌「埼玉アーツシアター通信」をお届けします。

お問い合わせ: SAFメンバーズ事務局 TEL.048-858-5507

ご入会はこちら

